



2022-2023年度 国際ロータリーのテーマ

イマジン ロータリー
IMAGINE ROTARY



写真撮影 古山真洋会員

Rotary  倉敷南ロータリークラブ
国際ロータリー第2690地区第7グループ 創立Jul.7.1961
〒712-8051 倉敷市中畝6丁目6-17

第 2895 例会 R. Song 「四つのテスト」 天候：曇り No.2895/2022. 7. 22

Guest なし Visitor 松原様（岡山西南）、星島様（倉敷）

出席 会員数 60名（うち出席規定免除者 15名@2名①13名）

7/22の出席率 58.82%（出席者 30名、内①6名）

欠席 安藤、江澤、浜崎、石本、唐川、三宅(典)、三宅(繁)、森山、流田、中川、沼本、小田、小川、
篤田(晴)、白髪、和田(一)、渡辺(英)、渡辺(清)、山本(由)、柳沢、栗元、各会員（21名）

●原会長代行（S.A.A）

・会長、副会長がご欠席されておりますので、会長代行として勤めさせていただきます。先ほども予報に反して急に雨が降ってきました。天候不順、コロナの感染拡大と心配ですが、皆さんの周りの方も含めてお元気でお過ごしください。

【新入会員のご紹介】 関東電化工業(株)水島工場 取締役執行役員 水島工場長 兼 新製品開発本部長 滝川剛様よりご挨拶：「詳細はイニシエーションスピーチに取っておきます。会社は、今、世の中で必要とされている電池の材料等を製造しています。これらを通じて社会に貢献していきたいと思っております。」

- ・7/19 持ち回り理事役員会が開催され、新入会員の賛否用紙を 7/20 付で配信。
- ・時節柄、お盆の話を行います。お盆は、お釈迦様の弟子に関する故事に由来します。それは、子煩悩に過ぎて地獄に落ちたお母さんを、お釈迦様の教えに従い、修行の明ける 7月 15 日にお坊さんたちが力を合わせて供養し、救い出したというものです。その 7月 15 日が 1 カ月遅れて、8月 15 日を中心にかかましようということになりました。お盆は過去の精霊、ご先祖様との縦の絆と、近しい親族等が集まる横のつながり、縦と横との絆とつながりという時間の交差点と言えます。皆さんとともに御参りしたいと思っております。

●幹事報告（石田幹事）：友末地区ガバナーよりメルボルン RI 国際大会の案内。

●スマイル報告（井上副 S.A.A.） ※紙面の都合上、一部割愛させていただいております

- ・岡山西南 RC 松原様より：岡山西南 RC の今年度幹事を務めさせていただいて

- おります松原でございます。新しい例会場を楽しみにしてきました。そして同期幹事の石田さんの勇姿を拝みに来ました。石田幹事1年間頑張ってください。
- ・杉原会員：JFE 西日本チームの初戦突破、おめでとうございます。
 - ・石田幹事：①JFE 西日本都市対抗野球 3-1 での勝利おめでとうございます。2 回戦の勝利を願っています。岡山西南 RC 松原幹事の訪問を歓迎いたします。
 - ・原 SAA、石田幹事：①滝川剛様の入会を歓迎いたします。②大谷さんのイニシエーションスピーチを楽しみにしています。
 - ・古山会員：大谷会員のイニシエーションスピーチを楽しみにしています。
 - ・浅見会員：①都市対抗野球大会で JFE 西日本野球部が 1 回戦を突破しました。②大谷会員のイニシエーションスピーチを楽しみにしています。
 - ・井原会員：柳沢会員、JFE 西日本野球部の都市対抗野球 1 回戦突破を心よりお喜び申し上げます。ひとつひとつ勝ち進まれることを祈念いたします。
- プログラム卓話 イニシエーションスピーチ 大谷康晴会員
- ・“康晴”との名は、父が将棋好きだったこともあり、岡山県倉敷出身の大山 康晴 名人の名をいただき、命名されました。出身は東京都八王子市の高尾というところです。高尾は、武蔵野稜墓地ゆかりの甲州街道の銀杏、高尾山の紅葉など自然豊かで、大好きな町です。
 - ・サッカーは、人生を振り返ってみても、一生懸命頑張ったことと言えます。高校では、勉強とサッカーとの文武両道を体現しました。念願だった全国大会にも 2 度出場できました。その中でも高校 2 年生の時に、インターハイで全国 2 位になりました。決勝でも先制点を取ったのですが、逆転負けで惜しくも 2 位。対戦校には、日本代表でも活躍した大久保嘉人選手がいました。また、川崎フロンターレの中村憲剛選手とは学年は違いますが、チームメイトでした。
 - ・大学、東京海上日動でもサッカーを続け 30 歳で引退しました。サッカーを通じて、特に得たことは、「夢を叶える人は最後まで夢をあきらめない人」、「継続は力なり」の 2 つです。
 - ・会社の取り組みとして、サイバーリスクに対する備えに関してご紹介します。昨今、サイバー攻撃は、手口が巧妙化し、攻撃件数も今後さらに増加することが懸念されており、テレワークやデジタル化の推進に伴い標的型攻撃やランサムウェア等が台頭し、より対策が難しくなっています。こうした中、サイバーリスクへのリスクマネジメントの選択肢の 1 つとして、保険の活用は有効な手段だと言われています。当社では、有事の際 365 日 24 時間対応可能な緊急時ホットラインも開設しています。ご要望がございましたらご相談ください。

例会プログラム予定：2022 年 7 月 29 日(金)「テクノロジーで『アート』をアップデートする」中川 浩一 様 (倉敷芸術科学大学 メディア映像学科教授) 2022 年 8 月 5 日(金)クラブ協議会(決算報告、IM について)/ショートスピーチ 横道 彰 会員